

営業の概況

2014年度におけるわが国経済は、消費税率引き上げによる個人消費の落ち込みや円安進行為懸念材料となっておりますが、各種政策の効果や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調となりました。

このような状況の中、当社グループは「Smiles for All.すべては、笑顔のために。」という企業スローガンの下で「食を通じて社会に貢献する」「お客様に安全で安心な食品とサービスを提供する」ことを責務と考え取り組むと共に、厳しい販売競争に対応するため、より一層のコスト削減ならびに積極的な営業活動を推進してまいりました。

この結果、2014年度の業績は、売上高は381,259百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益は25,075百万円(前年同期比18.0%減)、経常利益は26,630百万円(前年同期比17.4%減)、当期純利益は16,901百万円(前年同期比25.6%減)となりました。

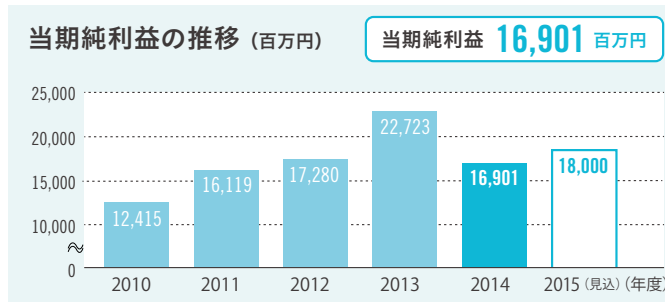
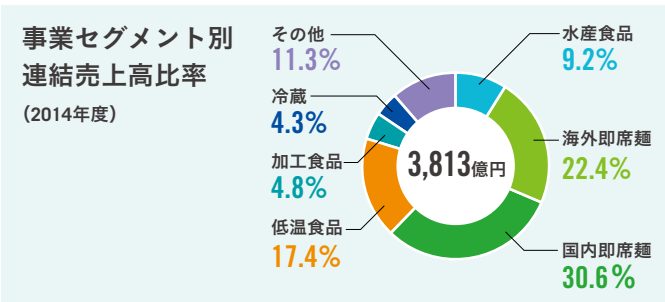
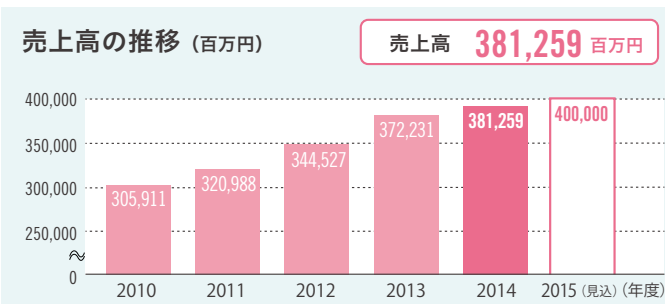
2015年度の見通し

2015年度の見通しにつきましては、景気は緩やかながら回復基調が続くことが期待されます。

当食品業界におきましては、個人消費の持ち直し傾向もみられるものの、消費者の生活防衛意識や低価格志向が続く中で、市場環境は引き続き厳しい状況にあります。また、食の安全・安心等企業の社会的責任が益々求められていくものと考えております。当社グループにおきましては、さらに地域別、製品別の販売促進を強化した積極的な営業活動を実施してまいります。また、費用面でもより厳しい販売競争に対応するため、物流の再構築・生産部門での徹底したコストの削減に注力していく所存であります。

以上により、通期の売上高は400,000百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益は28,000百万円(前年同期比11.7%増)、経常利益は29,000百万円(前年同期比8.9%増)、当期純利益は18,000百万円(前年同期比6.5%増)を見込んでおります。なお、対米ドルの換算為替レートは120.00円で想定しております。

連結決算ハイライト



会社概要

社名	東洋水産株式会社 Toyo Suisan Kaisha, Ltd.
創立	1953年3月25日
資本金	189億6,952万円
従業員数(連結)	4,687名
売上高(連結)	3,813億円(2015年3月期)
本社	〒108-8501 東京都港区港南2丁目13番40号 TEL. (03)3458-5111(代表)
創業者	森 和夫
代表者	会長 堤 殷 社長 今村 将也
事業所数	工場8・冷凍冷蔵庫14 支店・営業所28
関係会社	32社(海外10社含む)

支店・営業所

北海道支店

- └ 旭川営業所
- └ 函館営業所
- └ 帯広営業所

東北支店

- └ 仙台営業所
- └ 青森営業所
- └ 盛岡営業所
- └ 秋田営業所
- └ 福島営業所
- └ 山形営業所

甲信越支店

- └ 新潟営業所
- └ 長野営業所
- └ 甲府営業所

北関東支店

- └ 栃木営業所
- └ 茨城営業所
- └ 群馬営業所

東京支店

- └ 神奈川営業所
- └ 千葉営業所
- └ 埼玉営業所

静岡支店

- └ 名古屋支店
- └ 金沢営業所

大阪支店

- └ 中国営業所
- └ 四国営業所

福岡支店

- └ 沖縄営業所

工場

- ・北海道工場
- ・関東工場
- ・埼玉工場
- ・相模工場
- ・焼津工場
- ・田子工場
- ・神戸工場
- ・福岡工場

冷蔵庫

- ・札幌冷蔵庫
- ・石狩冷蔵庫
- ・大井埠頭冷蔵庫
- ・平和島冷蔵庫
- ・城南島冷蔵庫
- ・東扇島第一冷蔵庫
- ・東扇島第二冷蔵庫
- ・東扇島第三冷蔵庫
- ・名古屋冷蔵庫
- ・中部物流センター
- ・舞洲冷蔵庫
- ・神戸冷蔵庫
- ・福岡冷蔵庫
- ・佐賀冷蔵庫

主要グループ企業

国内連結子会社

- ・八戸東洋株式会社
- ・甲府東洋株式会社
- ・フクシマフーズ株式会社
- ・宮城東洋株式会社
- ・株式会社酒悦
- ・新東物産株式会社
- ・伊万里東洋株式会社
- ・株式会社フレッシュダイナー
- ・株式会社東京商社
- ・銚子東洋株式会社
- ・ユタカフーズ株式会社
- ・ミツワデイリー株式会社
- ・埼玉東洋株式会社
- ・湘南東洋株式会社
- ・スルガ東洋株式会社
- ・株式会社シマヤ

海外連結子会社

- ・MARUCHAN, INC.
- ・MARUCHAN VIRGINIA, INC.
- ・MARUCHAN TEXAS, INC.
- ・MARUCHAN DE MEXICO, S.A. DE C.V.
- ・SANMARU DE MEXICO, S.A. DE C.V.
- ・PAC-MARU, INC.

非連結子会社 他

- ・ヤイズ新東株式会社
- ・東和エステート株式会社
- ・下田東水株式会社
- ・株式会社いらご研究所
- ・海南東洋水産有限公司
- ・湛江東洋水産有限公司
- ・青島味豊調味食品有限公司
- ・仙波糖化工業株式会社[※]
- ・ヒガシマルインターナショナル株式会社
- ・マルちゃん味の素インド社

※持分法適用関連会社

「Smiles for All.」

すべてのステークホルダーの笑顔のために。

1953年、当社は築地市場で誕生しました。国内での水産物の取扱い、冷凍マグロの輸出を出発点として、冷蔵庫事業、「マルちゃん」ブランドでおなじみの加工食品事業や海外事業など、様々な事業を展開し、東洋水産グループとして発展してまいりました。

社会情勢の変化に伴い、消費者の皆様やお取引先様、株主様などステークホルダーのニーズは益々多様化しておりますが、この度持続的に企業価値を高めるため「CSR活動方針」を定めました。今後はこの活動方針に基づき、企業グループを取り巻く様々な課題に取り組んでまいります。

お客様が「笑顔」になる食生活を守ります

食の安全性に対する信頼を揺るがす事件や事故が発生する中、常に安全・安心な商品を皆様にお届けするため、異物混入対策や従業員教育の徹底など、より厳しい品質保証体制の整備を進めています。

また、食の「おいしさ・楽しさ・便利さ」をご提供する商品開発も進めています。女性の皆様のためのカップ麺「hanauta」や、電子レンジで調理可能なチルド麺「レンジでもおいしい」シリーズなど、これまでになかった商品で新しいおいしさをお届けしています。

次世代の「笑顔」のため、 健やかな成長をサポートします

次の世代を担う子供たちに、食文化や食の楽しさを伝えることも

食品メーカーとしての責務であると考え、食育活動をさらに推進しています。工場見学などに加えて、昨年度は地元の自治体やNPOと協働した出張授業を行いました。

また、スポーツを通じた健全な心身の育成のお手伝いをするため、「マルちゃん杯少年柔道大会」などを実施しています。

地域や社会の「笑顔」のため、地道に取り組みます

日本各地の事業所で、地域に根ざした活動を行っています。田子工場では近隣の漁港でカサゴの稚魚放流を続けており、昨年度で16回目となりました。またそれぞれの事業所で、地元で開催されるお祭りへの協賛など、日頃お世話になっている地域の皆様に直接貢献できる活動を続けています。海外においても、柔道大会の協賛やコミュニティへの寄付などを行っています。

環境負荷を低減し、未来の「笑顔」を守ります

事業活動に伴う環境負荷を低減するため、グループ全体で省エネ・省資源・廃棄物削減・再資源化などの取り組みを積極的に行っています。国際規格の環境マネジメントシステムISO14001については、東洋水産(株)では全部門で認証取得しており、グループ会社においても環境負荷の大きい事業所で認証取得を進めています。また、各地の事業所では、地域の清掃活動に参加するなど、身近な環境保全にも積極的に取り組んでいます。

社員が「笑顔」で活躍できる企業を目指します

多様な個性を持つ従業員が、それぞれの能力を最大限発揮することで、新しい価値を創造し、企業の成長・発展につながるという考えから、昨年度より「ダイバーシティ（多様性）委員会」を発足させ、活動を行ってきました。

従業員一人ひとりが、やりがいを持っていきいきと働き笑顔になることが、すべてのステークホルダーの笑顔につながると考えています。

これからも愛され続ける企業グループとして

株主様への利益還元や迅速かつ透明性の高い情報公開、お取引先様との強いパートナーシップの構築などの取り組みを継続し、さらに「CSR活動方針」に基づき着実に行動することが、東洋水産グループのスローガンである「Smiles for All. すべては、笑顔のために。」の実現につながると考えています。これからも様々に変化するステークホルダーのニーズにお応えすることで、企業価値をより一層高めると共に、持続可能な事業の発展のための取り組みを一つひとつ進めてまいります。

東洋水産グループ CSR 活動方針

東洋水産グループは「Smiles for All. すべては、笑顔のために。」をスローガンに、「食」を通じて、それぞれの国や地域の皆様に笑顔を届けたいと考えています。

私たち一人ひとりは、「やる気と誠意」を胸に仲間や関係者と協力し、事業活動を通じた社会貢献に励みます。

それにより、社員の働きがいや誇りが生まれ、グループ全体の成長につながります。「笑顔」という言葉がすぐに連想できる企業グループを目指し、東洋水産グループらしいCSR活動を行います。



代表取締役社長

今村 将也

5つの重点テーマ 5つの「笑顔」

社員に笑顔

社員一人ひとりが主役となり、笑顔で活躍できる組織を目指します。

食生活に笑顔

健やかなるときも、病めるときも、お客様が笑顔になる食生活を守ります。

社会に笑顔

社会の一員として、それぞれの国や地域の皆様と積極的に連携し、社会の笑顔に貢献します。

地球に笑顔

環境負荷の低減に積極的に取り組み、未来の笑顔を守ります。

次世代に笑顔

次世代を担う子供や若者たちの笑顔のため、心と体の健やかな成長をサポートします。